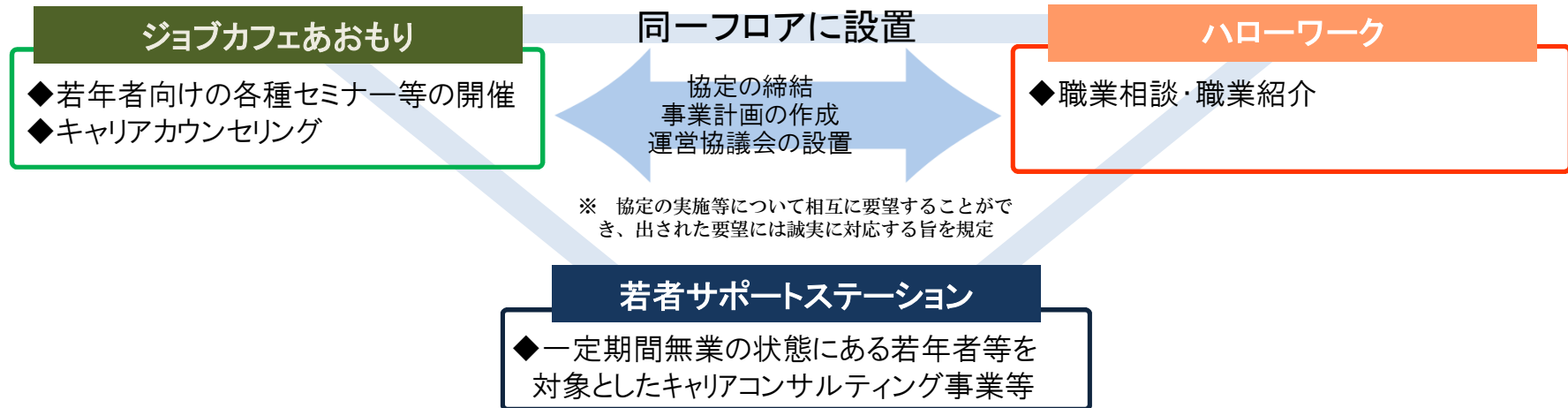


青森県との一体的実施（ヤングジョブプラザあおもり）平成23年11月9日事業開始

- 「ハローワークヤングプラザ」(国)、「ジョブカフェあおもり」(県)、「あおもり若者サポートステーション」(国)の3施設を「ヤングジョブプラザあおもり」として一体的に運営し、若年者の就職支援の機能強化を図る。
- ※県内3カ所(八戸市、弘前市、むつ市)にサテライトスポットを設置



①総合案内窓口の設置

若年者就職支援施設の窓口を一本化し、来所者の利便性を高めニーズに合わせた誘導を行う。



②チーム支援の実施

一人でも多くの若年者が就職できるよう3施設によるチーム支援を実施する(支援期間:3か月)。

支援計画の作成から支援状況の確認、就職後のフォローまできめ細かな支援を実施。

【対象者】

- ①学卒未就職者、②非正規労働者で正規雇用を希望する者、③長期失業者、④高校中退者 など

③個人情報共有体制の確立

一体的運営による一貫した就職支援を行うため、各施設がそれぞれ保有する求職者情報について、共有化する体制を整備。

④就勝クラブの実施

学卒未就職者等の早期就職を支援するため、若年求職者の就職を短期・集中的に支援する就活対策セミナー「就勝クラブ」を実施。

※仕事探しの実際、できる求人検索の仕方、スキルアップセミナー及び面接対策セミナー

(1) 実施体制

ヤングジョブプラザあおもり

ジョブカフェあおもり

【国委託事業】

若年者地域
連携事業担当
5名

- 統括コーディネーター
兼キャリアカウンセラー 1名
- コーディネーター 3名
- 業務管理員(経理) 1名

センター長 1名

【県委託事業】

統括マネージャー 1名

施設運営・管理 4名

- 業務管理員 1名
- サテライトスポット 3名
(各サテライトスポット1名配置)

サポートメンバー 6名

カウンセリング事業担当 14名

- カウンセリング業務 12名
(常勤7名、非常勤5名)
- サテライトスポット 3名
(うち1名 青森スタッフ含む)

スーパーバイザー 2名

総合案内窓口担当 2名
(若年者地域連携事業)

- 就職支援アドバイザー 2名

合計27+8名

あおもりサポステ

- 総括コーディネーター 1名
- 常勤スタッフ 5名

合計 6名

ハローワークヤングプラザ (一体的実施分)

職業相談・紹介担当
4名

- 就職支援ナビゲーター(一体的実施分) 2名

- 職業相談員(一体的実施分) 2名

合計4名

求人情報提供端末20台 職業紹介端末4台を配置

(2) 開館時間

「ヤングジョブプラザあおもり」では、平成24年4月2日から3施設の開館時間を統一し、平日及び土曜日(祝日除く)の8時30分から17時15分までを開館時間としています。

(3) 事業目標と取組状況

	令和5年度事業目標	取組状況(令和5年度3月末時点)
新規登録者数	3,500人以上	3,861人
	(4年度目標) 3,200人以上	(4年度確定実績) 4,178人
チーム支援数	新規支援者数:70人	新規支援者数: 82人
	(4年度目標) 70人	(4年度確定実績) 72人
チーム支援者就職率	80.0%	79.3% (就職者数:65人)
	(4年度目標) 80.0%	(4年度確定実績) 88.9%(就職者数:64人)
紹介就職者数	1,200人	1,195人
	(4年度目標) 1,180人	(4年度確定実績) 1,202人
就職率	37.1%	44.9%
	(4年度目標) 37.8%	(4年度確定実績) 39.1%
「就勝(しゅうかつ)クラブ」参加者	110人	120人
	(4年度目標) 100人	(4年度確定実績) 142人

ジョブカフェとハローワークのチーム支援による 就職成功例

女性:20歳代 希望職種: 総務・人事
直近の状況:大学卒業後、クレジットカード会社で4年従事

① 抱える課題

- ・神奈川県出身。パートナーが実家の家業を継ぐため、一緒に青森市に引っ越してきた。求人を見ても、土地勘がないため、求人探しに時間を要する。
- ・大学以来の就職活動となるため、応募書類や面接など不安が大きい。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ハローワークにおいては、CLの希望する総務・人事職を中心に就業場所を確認しながら情報提供を行った。
- ・ジョブカフェの応募書類作成支援では、職務の棚卸を行い、人柄や経験が全面に出るようアドバイスをした。
- ・人事職の仕事理解が乏しかったため、jobtag(厚生労働省)を活用しながら理解を深めた。
- ・1度面接選考で不採用になったが、反省点を踏まえ、面接の受け答えについて対策をした。

③ 結果

※支援期間 2ヶ月

人事労務事務職として正社員採用

- ・1日8時間 シフト勤務週40時間 月給約18万円

男性:20歳代 希望職種:整備・点検
直近の状況:専門学校卒業後、IT企業で2年従事

① 抱える課題

- ・専門学校でプログラミングについて学び、IT企業に就職。
- ・残業が常態化していたことと長時間のデスクワークより、目の不調を感じるようになり退職。
- ・体を動かす仕事を希望するが、未経験のため仕事探しから不安がある。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ハローワークにおいては、求人票の見方、仕事内容を説明のうえ紹介状を交付した。
- ・ジョブカフェの志望動機作成支援では、CLの強みも盛り込むことを提案。
- ・前職のトラウマがあり、一時は就職活動が停滞したこともあったが、励ましや勇気づけを行い、自己肯定感を高めるよう努めた。
- ・面接練習では、初めの頃は声が小さく、目が合わないこともあったが、繰り返し練習することによって、自信を持って話せるようになった。

③ 結果

※支援期間 1ヶ月

整備・点検職として正社員採用

- ・1日8時間程度 シフト勤務週40時間 月給約16万円

ジョブカフェとハローワークのチーム支援による 就職成功例

男性:30歳代 希望職種:ドライバー・製造等の仕事
直近の状況:組織に属さない専門技術職

① 抱える課題

- ・十数年専門技術職として組織に属さず働いてきたが、諸般の事情から今後の働き方を考え直すことになり、会社員として働くことを決意、就職活動を開始。
- ・これまで就職活動をした経験がほぼないことからチーム支援を提案。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・他職種への転職活動であるため、前職との共通点や活かせる経験などを整理し、志望動機や自己PRに繋げる。
- ・面接で想定される質問に対する回答を精査し、準備を進める。

③ 結果

※支援期間 3ヶ月

製造ライン工として正社員採用

・月給約 16万円

・1日8時間勤務

男性:20歳代 希望職種:接客系の仕事
直近の状況:大学卒業後アルバイトを退職

① 抱える課題

- ・大学在学中に就職活動をするも、希望する職に就くことが出来ず卒業後はアルバイトを継続(その後退社)。
- ・学生時代より接客のアルバイト経験は多岐にわたるが正社員としての経験がなく応募書類の作成や面接に不安を持っている。また、本人が今後正社員として働くことを希望していた。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・改めて仕事を選ぶ基準を整理、仕事分析を行う。
- ・アルバイト経験を活かし、接客業を中心に応募活動を進めることにした。
- ・自己分析(長所短所の整理など)により応募先に伝わりやすいアピール方法を整理。
- ・アルバイトの退職理由を整理し、面接に備える。
- ・入退出の所作やマナーの確認、想定質問への準備など面接対策を行う。

③ 結果

※支援期間 3ヶ月

レジャー施設のフロントとして正社員採用

・月給約 15万円

・1日8時間勤務